

学校教育における 政治的中立性についての 実態調査

党文部科学部会では学校教育における政治的中立性の徹底的な確保等を求める提言を取りまとめ、不偏不党の教育を求めているところですが、教育現場の中には「教育の政治的中立はありえない」と主張し中立性を逸脱した教育を行う先生方がいることも事実です。

学校現場における主権者教育が重要な意味を持つ中、偏向した教育が行われることで、生徒の多面的多角的な視点を失わせてしまう恐れがあり、高校等で行われる模擬投票等で意図的に政治色の強い偏向教育を行うことで、特定のイデオロギーに染まった結論が導き出されることをわが党は危惧しております。

そこで、この度、学校教育における政治的中立性についての実態調査を実施することといたしました。皆さまのご協力をお願いいたします。

姓※

全角入力 例) 山田

名※

全角入力 例) 太郎

フリガナ※

全角カタカナ入力(空白で区切らずに)

性別※

 男性 女性

年齢※

選択してください ▼

職業※

勤務先・学校名(教職員の場合のみ)※

全角20文字以内

連絡先電話番号※

 - -

半角入力 例) 03-1234-5678

連絡先FAX番号※

 - -

半角入力 例) 03-1234-5678

連絡先のご住所※

E-mail※

●確認用

※以下、政治的中立を逸脱するような不適切な事例を具体的(いつ、どこで、だれが、何を、どのように)に記入してください。

政治的中立を逸脱する
ような不適切な事例※

フォームの入力情報は暗号化(SSL)され送信されます。SSLに対応していないブラウザの場合送信できません。予めご了承ください。

◆ 投稿する

◆ 全入力取消